

「地域ごとのまちづくり計画」を協働で推進するための「対話」と「進捗管理」の仕組みができました！

<ポイント① 対話>

1 新たに市と「対話」を進めたい取り組みを決めましょう！

- ① 地域ごとのまちづくり計画の「具体的な取り組み」の中から、新たに（※）市と対話をし、協働で取り組みたいものを選びましょう。
- ② 具体的にどんなことに取り組みたいかまちづくり協議会で話し合いながら内容をまとめ、「推進シート」に記載して、市に提出しましょう。

※ 既に市と協働や対話が進んでいる取り組みは、これまでどおり取り組みましょう。

2 市と「対話」しましょう！

- ① 「推進シート」にまとめた取り組みの内容を市職員に説明し、市との対話をスタートしましょう。
- ② 対話の際は「どういう問題で課題は何か？何をするのか？役割分担は？」などを中心に話を進めましょう。
- ③ 対話の中で確認できたことは、市が「対話シート」に記録し、まちづくり協議会と共有します。「対話シート」の内容は、まちづくり協議会の中でも共有しましょう。

3 実践しましょう！

市と対話を進めることで取り組みの内容や役割分担が明確になったら、取り組みを実践していきましょう。

<ポイント② 進捗管理>

1 中間確認をしましょう！

年度の中間に、これまで市と対話してきたことを地域で共有し、残りの年度中に取り組むこと（対話の進め方等）を確認しましょう。

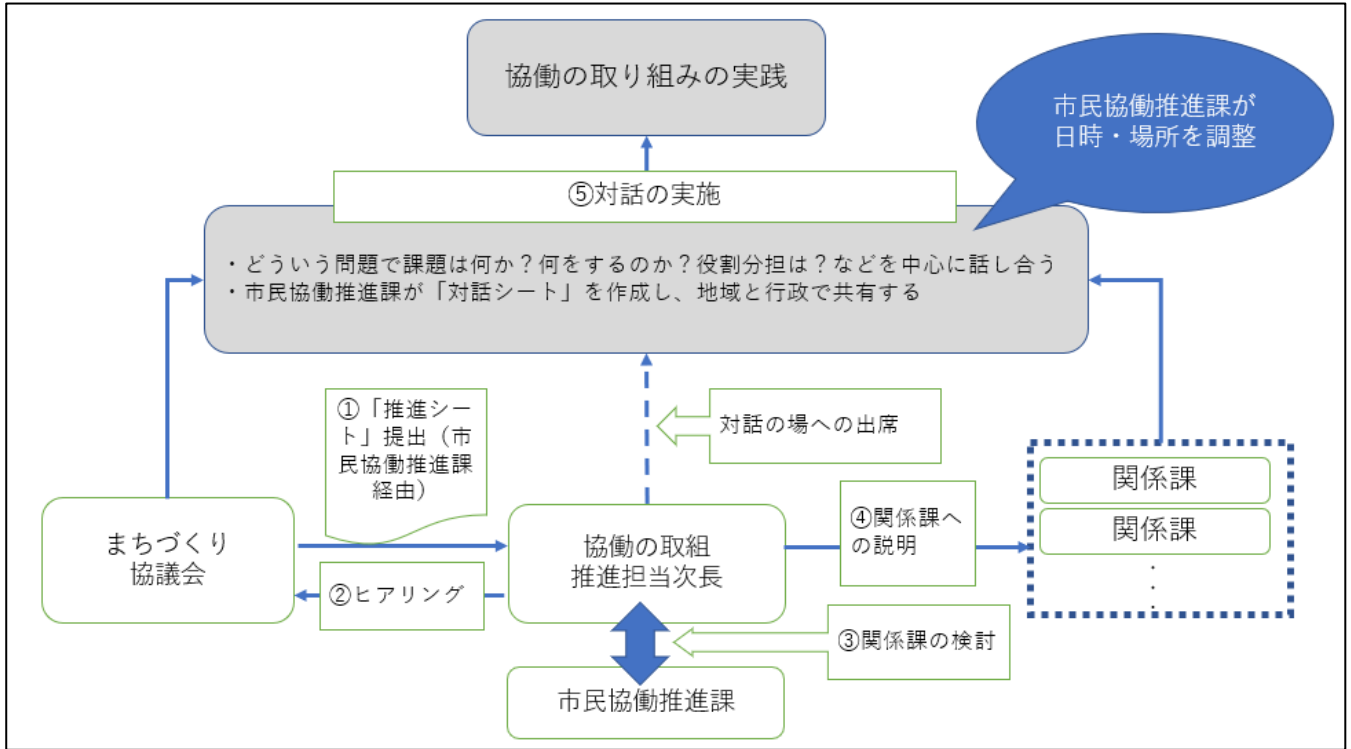
2 1年間の評価と次年度に市と対話する取り組みを決めましょう！

- ① 年度末頃、1年間の活動を振り返り、全ての「具体的な取り組み」を4段階で評価（完了・継続・調整中・未着手）しましょう。
- ② 次年度に新たに市と対話を開始したい「具体的な取り組み」を決めましょう。
①・②の内容を「進捗確認シート」にまとめ、市に提出しましょう。

協働の取組推進担当次長がサポートします！

<対話>と<進捗管理>にあたっては「協働の取組推進担当次長」が、取組の実施や課題解決の観点から助言・支援を行います。地域ごとのまちづくり計画を協働で推進していきましょう。

【参考：概要図①（対話の仕組み イメージ図）】



【参考：概要図②（進捗管理 フロー図）】

